廣福寺だより

平成29年3月



いよいよ大遠忌法要

いよいよ本年六月十一日（日）に広福寺にて、宗祖親鸞聖人の七五〇回大遠忌法要をお勤めします。

実は毎年、寺では親鸞聖人の法事をお勤めしています。それが十一月の報恩講です。そして五十年に一回の、特別な法事としてお勤めするのが大遠忌法要です。親鸞聖人の教えを確かめ、お念仏を相続していく大切な伝統です。本山では平成二十三年に勤修され、広福寺からも三十四名で団体参拝に出かけました。

さて、この度の広福寺での大遠忌法要には、本山佛光寺から新門様ご一行がお下向になる予定です。また、準備委員会に携わって頂くご寺院の方八名を含め、三十一ヵ寺三十七名のご寺院がご参加下さいます。

ぜひご門徒の皆様には、はるか昔の私たちの先祖から綿々と伝えられてきた、大切な行事にご参加いただきたく、お願いを申し上げます。ご家族ご親族、地域の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大遠忌だより

◆大遠忌準備委員会

大遠忌法要に向けて準備委員会を開いています。新潟教区のご寺院に法要の実行委員をお願いしました。

・顧問　月潟　梵行寺ご住職
・補導式務衆　新潟　願随寺ご住職
・補導式務衆　保古野木　慶念寺ご住職
・御堂式務衆　打越　佛照寺ご当院
・御堂式務衆　溝　清伝寺ご当院
・会奉行　中島　大蓮寺ご住職
・会奉行　須頃　西照寺ご住職
・会奉行　船越　浄源寺ご住職



右記のご寺院方と広福寺世話方・地区総代が共に力を合わせ、六月の大遠忌に向け、準備を進めてまいります。ぜひ皆様のご意見をお寄せ下さい。

◆新門 覚様 御得度式

昨年十一月四日、本山大師堂において「法嗣御得度式」が執り行われ、佛光寺第三十代歓喜光院殿真承上人のご長子、渋谷覚（しぶたにさとし）様（法名 釋真覚）が法嗣（ほうし）（新門）に就任されました。

新門とは次期ご門主のことです。御得度式には広福寺住職も出勤しました。本山大師堂での荘厳な雰囲気の儀式でした。

六月の広福寺大遠忌にお下向して頂ける予定で、全国初となるかもしれません。



右より３番目　新門様
左より広福寺住職と
新潟教区ご寺院ご住職たちと

帰敬式（きょうしき）（おかみそり）受式者募集



帰敬式（おかみそり）とは
仏弟子となる儀式です。
法名もこのとき頂きます。

法名とは
親から頂いた名前とは別に、仏様の弟子としての名前です。

●対象　どなた様でも　０歳～
●法名　①希望法名
ご自分の法名（釈〇〇）にどんな願いを込めたいか、前もって住職と考えます。
②本山授与法名
本山より法名が授与されます。

ぜひ自分の命を見つめ直す機縁としてご参加ください。

別紙でお申し込みください。

◆大遠忌法要の日程◆

6月11日（日）

9:00	新門様 本山ご一行お出迎え
9:30	帰敬式（おかみそり）
10:00	鳴鐘
10:15	庭儀式（おねり）
10:45	記念撮影
11:15	鳴鐘
11:30	喚鐘 勤行 御親言拝読 法話　一席
12:30	千秋楽
	― 移　動 ―
14:30	祝宴

稚児行列（おねり）
参加者募集

●対象　1歳頃～中学生まで
（檀家さんに限りません）

●費用　5,000円
（稚児貸衣装代・記念品・記念写真代等）

詳しくは別紙ご参照の上、お申し込みください。

50年に一度の大遠忌です。
たくさんの子どもたちが仏様とご縁を結ばれますよう、ご参加をお願いします。



◆大遠忌法要ご懇志のお願い

大遠忌法要の大行事の勤修を前に恐れ入りますが、ご懇志のお願いを申し上げます。広福寺は平成十二年に皆様のお力によりましてすでに新本堂、庫裏が落慶致しましたので、大がかりな工事等は必要ありません。しかし、法要のために不足している仏具や調度品の新調・修理、ふすま障子の張り替え等の諸費用や法要を運営する諸費用が必要となります。この度は任意のご懇志ということですが、何卒皆様のご協力の程、よろしくお願い致します。後日改めて納入方法、金額等を含めお知らせ致します。

◆本堂の掲示

昭和五十八年の七百回忌大遠忌法要の写真を本堂に掲示して、お参りの皆さんにご覧いただいています。「この写真は○○さんか？」と語り合いながらゆっくり楽しそうに見ておられます。親鸞聖人の法要をご縁に昔の思い出の一コマをぜひご覧ください



本山団体参拝

昨年十一月二十六日から二泊三日で本山団体参拝に行って参りました。新潟教区三組（燕・三条地域の寺院）・四組（浜法中の寺院）の総勢約二百名、バス六台での旅行でした。本山での御正忌報恩講には新門様もご出仕されました。







1日目
兼六園
高台寺ライトアップ
2日目　清水寺
本山佛光寺
報恩講参拝

手前　新門 覚様



3日目
比叡山



報恩講

今年より親子ほうおんこうを十一月五日、報恩講を七日に勤めました。報恩講前の広大会で「おみがき」をし、きらびやかな荘厳の中でお参りとなりました。









親子ほうおんこう

念願だった、子どもたちの報恩講を「親子ほうおんこう」として勤めることができました。お話は須頃西照寺の原泰雄師にお願いしました。「なむあみだぶつ」って何？というテーマで分かりやすいお話をしていただきました。

初企画の**念珠作り**では真剣な表情で好きな色の念珠玉をじっくり選ぶ子、お父さん用・お母さん用と家族の分まで作る子、イニシャルを入れる子など、思い思いのオリジナルの腕輪念珠が完成しました。最後にみんなで一緒に、ご本尊に手を合わせました。











初参式（しょさんしき）

子どもが初めて仏様にお参りする儀式です。広福寺当院夫婦の長男、寛也の初参式を親子ほうおんこうの行事に合わせて執り行いました。初参式の流れは

① 表白
② おつとめ
③ 合掌
④ 念珠授与（記念品）
⑤ 記念撮影

右記の通りです。お子様のための儀式ですので、三十分程度です。親子ほうおんこうのときだけでなく、いつでも受式はできますので、皆様でご希望の方はご連絡下さい。





もちつき大会

夏は流しそうめん祭、冬はもちつき大会と広大会の恒例となりました。「よいしょ！」の掛け声でおもちをつきました。今年は皆一人で力強くついていました。今回も杵と臼は社協よりお借りしました。また目つぶしやおもちの切り分けなど地域の方、保護者の方にお手伝い頂きました。ありがとうございました。














広大会ギャラリー




3月25日（土）
9時～
お楽しみ会
修了式
待ってます！

平成28年度当寺勧金決算書

＜収入の部＞

科　目	決算額
勧　金	3,397,000
雑収入	166
繰越金	33,188
計	3,430,354

＜支出の部＞

科　目	金　額	内　訳
1.寺務経常費	3,253,240	
(1)負担金等	902,410	本山護持金　教区費　ともしび代 光寿堂維持管理費　本山御供米料 新門様御得度祝い　熊本寺院義援金
(2)事務通信費	335,216	コピーリース代　印刷費　送信費　用紙等
(3)会議費	51,840	世話方総代会議
(4)教化費	422,796	本山御使僧様法礼　報恩講・女性講法礼 カレンダー代　聞法会補助　広大会補助 大遠忌本山申込金
(5)営繕管理費	1,507,778	火災共済　香　消防設備保守点検　電気代 灯油代　庭木伐採・剪定・冬囲い・防除 ろうそく等　セコム　書院エアコン入替工事
(6)門徒交際費	33,200	新門徒御本尊
2.積立金	100,000	広福寺積立金
計	3,353,240	

総収入　－　総支出　＝　77,114　（次年度へ繰り越し）

平成29年度当寺勧金予算書

＜収入の部＞

科　目	予算額
勧　金	3,300,000
雑収入	1,000
繰越金	77,114
計	3,378,114

＜支出の部＞

科　目	予算額
寺務経常費	3,200,000
積立金	100,000
予備費	78,114
計	3,378,114

お知らせ

◎九十歳・百歳のお祝い

数え年または満で九十歳・百歳になられた方に、本山から「祝詞」と記念の「朱盃」が贈られます。ご氏名、生年月日を広福寺へご連絡下さい。広福寺から額をお贈りしています。

◎一万二千円の勧金のお願い

昨年から一戸あたり一万二千円の勧金とさせて頂いております。本山・教区の負担金、寺の教学、寺務、管理、営繕費等になります。

◎二千円の墓地管理費のお願い

勧金と同時に納入いただける方はよろしくお願いいたします。

◎ホームページ製作中

現在、広福寺のホームページを製作中です。広福寺だよりの他に発信する手段として作成を進め、大遠忌法要までの開設を予定しています。

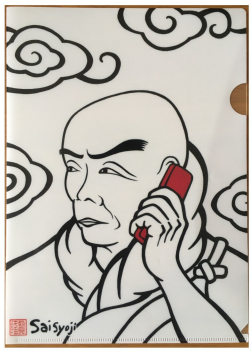


◆ 行 事 案 内 ◆

3月9日(木)　梵鐘講・本山差向布教

10：00　勤行
10：30　御布教二席
大阪府豊中市最勝寺住職 **中井 賢隆**（なかい けんりゅう） 師





『ともしび』の編集長です。
親鸞聖人のお念仏の教えは圏外なしで届いていくであろうと、
右の親鸞聖人がケイタイを持った絵をデザインされました。

3月15日(水)　涅槃会　ねはんえ

10：00　勤行
10：30　布教　　＊おときなし　涅槃だんごをお配りします。

3月20日(月)　彼岸会　ひがんえ

10：00　勤行
10：30　布教　　＊上組お講

5月13日(土)　弥彦村仏教会　花まつり
於 矢作 法圓寺様

発行所　広福寺
〒959-0318 新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓6590
☎0256-94-2437